

### ◀地域に関するデータ▶

（2020年4月住民基本台帳）▶

- ・総面積： 31.9 km<sup>2</sup> (3.6%)
- ・総人口： 3,897 人 (1.5%)
- ・世帯数：1,319 世帯 (1.2%)

※( )内は市全体に占める割合

### 1 地域の現状

#### (1) 人口

- 地域人口は、2020年で3,897人。地域別人口増減（2009年～2019年）は、地域全体で20%未満の減少があり、今後も同様の傾向が続く見通しです。
- JR 小島谷駅(小島谷地区)や支所周辺(島崎地区)に人口が集積しています。日常生活に必要なサービス機能を維持・確保し、人口密度を高める必要があります。
- 高齢化率（65歳以上人口割合）は、2020年で約39%です。長岡市全体の高齢化率平均（約31%）を上回っており、今後も同様の傾向が続く見通しです。

#### (2) 産業

- 地域における従業者数は、2016年で1,641人です。国道116号沿いの両高地区には菓子製造工場が立地し、就業の場を形成しています。製造業の従業者割合が約4割を占めています。

#### (3) 土地利用

- 国道116号沿道には商業施設や工場、観光施設が立地しています。
- 診療所や金融機関、体育館をはじめとした公共施設等の都市機能は、JR 小島谷駅や支所周辺に比較的まとまって立地しています。
- JR 越後線沿いの平野部市街地内の大部分が信濃川等の洪水浸水想定区域に、谷戸沿いに広範囲な土砂災害警戒区域が指定され、土砂災害特別警戒区域が散在しています。

#### (4) 生活基盤

- 国道116号や主要地方道により長岡地域や寺泊地域などと繋がっています。
- 公共交通として鉄道（JR 小島谷駅、妙法寺駅）と路線バスが運行されています。バス路線が JR 小島谷駅と与板地域を結ぶ県道与板北野線沿線に限定されています。このため、地域全域を対象に、地域が主体となった生活交通の検討が始まっています。
- 地域全域で上水道が整備されています。下水道の汚水処理普及率はほぼ100%です。

### 2 主な地域資源、地域の宝

- 良寛終焉の地として、良寛の墓やゆかりの史跡が点在しており、その他にも歴史的資源が数多く残されています。「良寛・貞心尼とはちすば通り」や、越後鉄道（現在の JR 越後線）の創始者である久須美家の邸宅であった「住雲園」が地域の宝です。
- その他地域資源として、村岡城址や国指定史跡八幡林官衙遺跡、古民家を移築した「道の駅 良寛の里わしま」や廃校した小学校をリノベーションしたレストラン、海が眺望できる「和島オートキャンプ場」などがあります。

地域の宝「良寛・貞心尼とはちすば通り」



良寛の墓やゆかりの史跡が点在する。季節の景色やイベントをPRする映像制作や中学校とのタイアップ事業を実施している。

地域の宝「越後鉄道と住雲園」



越後鉄道(現在の JR 越後線)の創始者・久須美父子の旧邸宅。庭園清掃活動は地域からの参加者が徐々に増加している。

地域の宝「村岡城址周辺」



南北朝時代、兄風間信濃守信昭とともに越後南朝で活躍した武将、村岡三郎の居城跡。

出典:長岡地域の宝ポータルサイト、長岡市地域の宝磨き上げ事業成果報告書(H30年度)ほか

JR小島谷駅周辺



道の駅 良寛の里わしま



和島オートキャンプ場



JR小島谷駅周辺には、公共公益施設など都市機能が集積。

中央部を郷本川(旧島崎川を含む)が流れ、周囲には、丘陵地に囲まれた農村集落や田園地帯が広がり、農業を中心に発展してきた。

### 3 地域の課題と地域づくりの方針

良寛を核とした観光振興を他市との広域連携により推進し、交流人口の拡大を図るほか、日常生活に必要な「地域の足」の確保や市民活動の場づくり、水害に対する取組の推進などにより、地域内人口の確保・維持を図ります。

#### (1) 観光資源を活かした交流人口の拡大

和島地域には、「はちすば通り」をはじめとした良寛ゆかりの史跡や道の駅などの観光資源が多数あるものの、近年は、良寛を目的とした観光客は減少傾向にあります。一方、和島オートキャンプ場など体験型施設は人気が高く、毎年リピーターが訪れています。

観光ニーズを捉えるとともに、歴史的な繋がりがあある他市との共同PRや、地域内における観光資源の連携に取り組み、交流人口の拡大を目指します。

<p>主な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良寛を核とした観光振興策の検討</li> <li>・道の駅やオートキャンプ場など、地域内観光資源の連携促進</li> <li>・はちすば通りや国指定史跡八幡林官衙遺跡など、観光資源の周知・PR</li> <li>・旧桐島小学校の学校跡地、和島小学校調整池の有効活用の検討 など</li> </ul>
-------------	---

## (2) 「地域の足」の確保

バス路線が JR 小島谷駅と与板地域を結ぶ県道与板北野線沿線に限定されていることから、広い地域で「公共交通空白地」が発生し、住民の移動に支障を来す恐れがあります。

デマンド型乗合タクシーなどの地域特性に応じた「地域の足の確保」を検討するとともに、JR 小島谷駅の利便性を向上させるため、関係機関との協議を進めます。

主な取組	・デマンド型乗合タクシー、共助による運送の検証 ・JR 小島谷駅の利便性向上 など
------	--

## (3) 公共施設の集約化に伴う環境整備

老朽化した寺泊斎場及び与板無憂苑斎場に代わり、二つの施設を集約・統合した新たな斎場として、「北部斎場(仮称)」の建設が和島地域で予定されています。

建設予定地周辺では、荒巻川の浸水対策や地域コミュニティの場づくりを検討します。

主な取組	・荒巻川の浸水対策の検討 ・荒巻集落センターの建替支援 など
------	-----------------------------------

## (4) 水害に強いまちづくり

平野部市街地の大部分が洪水浸水想定区域に指定されていることから、浸水被害の軽減をはじめとした水害への対応が課題です。

地域を南北に流れる下富岡川の河川整備を推進し、治水安全度を高め、頻発・激甚化する豪雨災害から市民の生命、財産を守ります。

主な取組	・下富岡川の河川整備の推進 ・ハザードエリアの周知と対応 など
------	------------------------------------

## (5) 市民活動の場づくり

和島地域では、各集落において継続的に高齢者を対象とした「サロン」が開催されるものの、活動に携わるボランティアの高齢化や発掘が課題となっています。

住民が主体的にまちづくりに関われるよう、地域活動の拠点となるコミュニティセンターの開設や支援体制などについて検討します。

主な取組	・コミュニティセンターのあり方の検討 ・NPO 団体やまちづくり団体の活動支援 など
------	---



# 地域づくりの方針図 和島地域

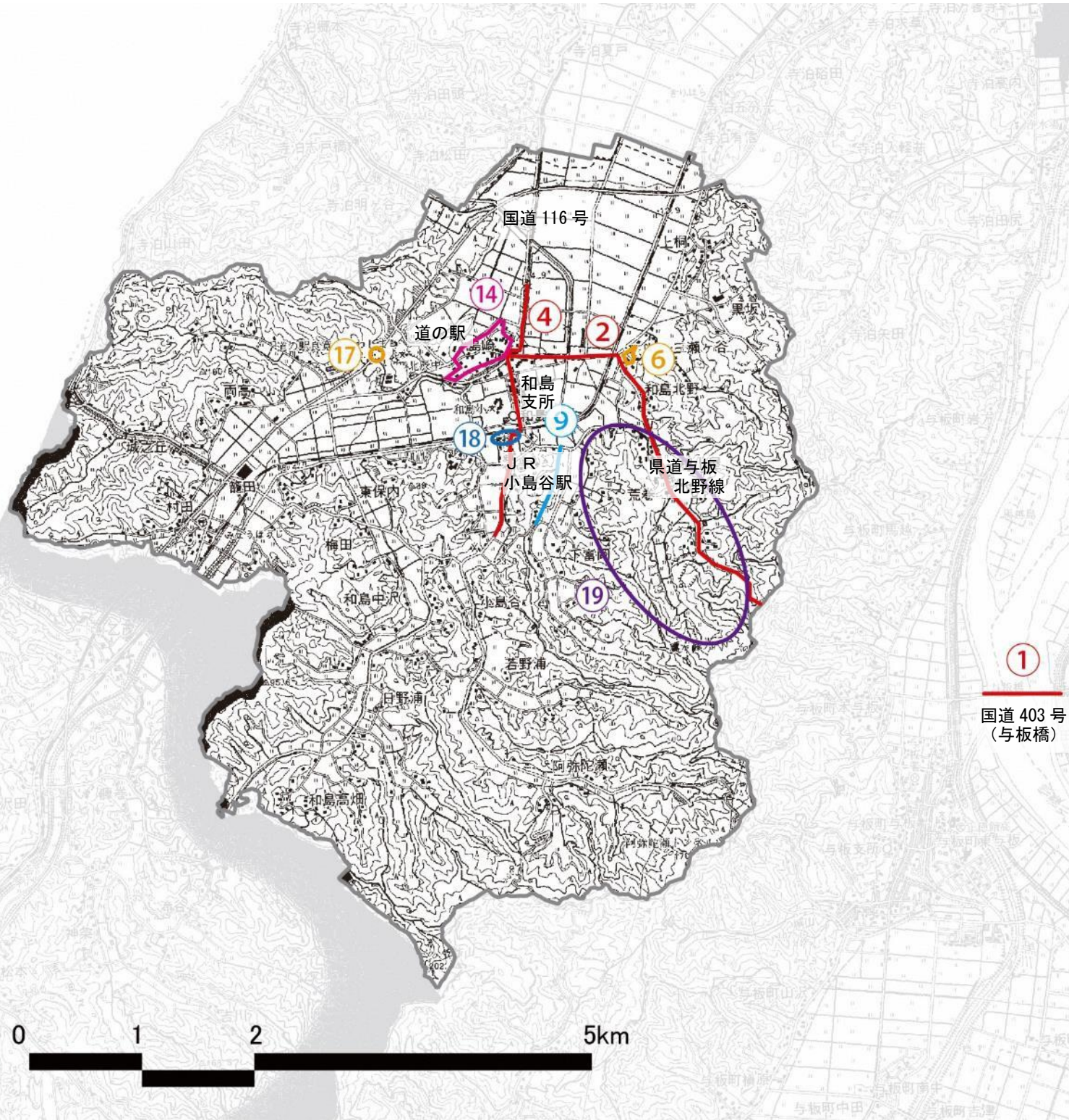


土地利用		凡例	
近隣型商業集積地	にぎわい住宅地	農村集落地	道路 (現状)
工業・業務集積地	うるおい住宅地	農地	主要幹線道路
高次文化交流地		山林・河川敷	都市内幹線道路
レクリエーション交流地			バスネットワーク
行政等施設	教育・文化・スポーツ施設		道路 (計画・整備を検討する路線)
学校			主要幹線道路
地域界	在来線		都市内幹線道路
			河川 (現状)
			河川 (計画・整備を促進)
			整備・検討を進める箇所



地域要望（和島地域）

全域に該当するもの：③、⑤、⑩、⑪、⑫、⑬、⑳



事業NO	分野	要望事項	実施状況
1	道路	・国道403号与板橋の拡幅（右折レーン等の設置） ・和島地域から最短で国道8号へ接続する路線であるが、通勤時間帯の渋滞解消対応	検討中
2		国道8号と国道116号の連携強化	検討中
3 (全域)	公共交通	公共交通空白地の対応 (乗合タクシーなど新たな公共交通の確保)	R2 実施中
4	道路	主要地方道長岡和島線道路改良	検討中
5 (全域)	土地活用	空き家対策	調査中
6		旧桐島小学校の活用	検討中
7		和島小学校調整池の活用	検討中
9	河川	下富岡川河川整備の継続	R2 実施中
10 (全域)	防災・減災	ハザードエリアの対応（日本海に直接流下する信濃川水系以外の2級河川のハザードエリアの周知）	R2 実施中
11 (全域)		防災行政無線の屋外拡声器をFMラジオ方式に移行を推進	R2 実施中
12 (全域)	市民協働	コミュニティセンター開設の検討	R2 実施中
13 (全域)	観光交流	良寛をキーワードとしたまちづくり (良寛ゆかりの地の連携強化)	検討中
14		はちすば通りの活用とPR	検討中
17	土地活用	八幡林官衙遺跡の活用 道の駅芝生広場からの遊歩道整備	検討中
18	公共交通	JR小島谷駅の利便性向上	検討中
19	防災・減災	地域内冠水対策ほか	検討中
20 (全域)	健康・医療・福祉	各地区サロン実施の支援	R2 実施中

## 8/27～9/3 『コミュニティ推進・コミュニティセンター設置に関する説明会』 開催結果報告

### 1 参加者数

開催		参加者数（人）
第1回	8/27 19:00～	23
第2回	8/31 13:30～	26
第3回	8/31 19:00～	19
第4回	9/3 15:30～	20
参加者数計		88
説明会案内数		113

### 2 説明会での意見交換・質疑内容

		内容
1	意見 質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「支所事業を地域でやってもらう」とハッキリ言った方が住民意識が変わって良いのでは？</li> <li>■運営委員会が各団体、部会に配分する金額を決めるのか？他の上部団体から活動費が出ている参加団体もあると思うが、その整合性はどうか。</li> <li>■他の地域では上手くいっていない、という事も聞いているが、他の地域の失敗例を聞きたい。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>■支所の仕事を皆さんにやってもらうという考えではなく、地域の皆さんから「必要なこと」「すべきこと」「したいこと」を作っていくようにしたい。</li> <li>■コミュニティ組織から参加団体へ活動費を分配するのではなく、各部会・組織全体で行う独自の活動に対して経費を支出し、その内容を運営委員会で決める。</li> <li>■他の地域の事例は今後の検討の中で適宜示していく。</li> </ul>
2	意見 質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>■部会の分類も大事だが、少子高齢化が進む中、組織全体で『どんな和島地域にしていきたい』という目標を示していった方が良いのでは。例えば、子供達が色々な事を学べる講座等。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の皆さんが「必要なこと」「したいこと」を考えて、活動してもらうというのが正にコミュニティ推進の大事な所であり、今後の検討の中でもそうした意見を出してもらいたい。</li> </ul>
3	意見 質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>■老人クラブ連合会でも全員が集まったり、意見をまとめるのが大変な中で、各地域ごとでも老人クラブの活動を行っている。一つに集約せず、小さなまとまりも大事にするべきでは。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各団体の活動をそのまま継続できれば継続するのが良い。一方で、一緒にした方が良いものや、同じ課題を抱えていることもある。無理に一緒にせず、協力し合えないか、という考え。</li> </ul>
4	意見 質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>■こうした団体をなぜ今まで作らなかったのか、という疑問がある。市・スポーツ協会等から活動費が出ている団体と出していない団体の差があることが、その理由では。</li> <li>■組織ができた後の市のスポーツ事業はどのようになるか。他の地域と同様と考えて良いか。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コミュニティ組織として活動を行うのであり、参加団体へ活動費を分配するわけではない。</li> <li>■各団体の活動費や組織設立後の支所事業等については今後の検討会等で適宜示す。</li> </ul>
5	意見 質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>■全体の大枠はわかったが、参加団体が役割や負担等、詳細がわからないと判断するのは難しい。他地域の事例等詳しい内容を示してほしい。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>■今回は概略のみ説明したが、詳細な事例紹介等については今後の検討会等で示す。</li> </ul>



# 和島コミュニティ協議会(仮称)組織図 (案)

■協議会全体の事業計画や予算等を協議し、決定する

■委員11名  
 …会長1名  
 副会長2名  
 各部会から代表4名  
 小中学校・こども園から3名  
 消防団和島方面隊から1名

会計監査  
 (2名)

「コミセンだより」の編集・発行など

広報委員  
 (各部会から1名・事務局員)

長岡市の非常勤職員

コミュニティセンター事務局  
 (センター長1名・主事3名)

## 協力団体

- 和島公民館
- (社福)長岡市社会福祉協議会
- 児童クラブ
- 子育ての駅わしまわくわく

**スポーツ部会**  
 部会長：1名  
 副部会長：若干名

**期待される取組み**

- スポーツ活動の振興
- 地域・世代間の交流促進
- 生涯学習活動を通しての仲間作り
- 生涯学習活動発表の場の提供

**構成団体 (約10団体)**  
 (スポーツ団体・サークル等)

- スポーツ推進委員
- 和島地区スポーツ協会 等

**文化部会**  
 部会長：1名  
 副部会長：若干名

**期待される取組み**

- 文化・音楽活動の振興
- 地域・世代間の交流促進
- 生涯学習活動を通しての仲間作り
- 生涯学習活動発表の場の提供

**構成団体 (約20団体)**  
 (文化団体・サークル等)

**まちづくり部会**  
 部会長：1名  
 副部会長：若干名

**期待される取組み**

- 安全・安心な生活環境実現
- 住民相互の助け合いの輪の拡充
- 地域間・世代間の交流促進
- 交通安全・防災・防犯意識向上

**構成団体 (約40団体)**

- 区長・自主防災会
- 地域の宝事業実施団体
- 小中学校・こども園、PTA
- 警察・消防関係者 等

**健康福祉部会**  
 部会長：1名  
 副部会長：若干名

**期待される取組み**

- 健康づくり・食生活改善推進
- 高齢者交流と生きがいの場の提供
- 高齢者福祉の充実
- 子供の健全育成
- 子育て世代の交流の場の提供

**構成団体 (約40団体)**

- 介護予防・運動サークル
- 和島地区食生活改善推進協議会
- 和島地区民生委員・児童委員協議会
- 長岡市母子保健推進員協議会 等

■地域の活動団体からテーマごとにそれぞれの部会に参加していただき、各部会ごとの活動を行なう  
 ■各部会からの代表を選出して、協議会全体の運営委員として、全体の活動に参加する